

**What is claimed is:**

1. ベルト生地と、このベルト生地の一方向の端部取付けられた止め金と、この止め金と係合することができるように前記ベルト生地他方の端部に取付けられた、前記ベルト生地の長さを調節、固定、かつ、恥骨上方を圧迫することができるバックル本体と、前記ベルト生地スライド可能、かつ着脱可能に取付けられた、前記ベルト生地を曲げることができるベルト曲げ金具とからなることを特徴とする、腹式呼吸を誘発することができるベルト。

2. 前記ベルト生地取付けられた、鼠径部を加圧して、腹式呼吸をしやすくすることができる鼠径部加圧具を用いたことを特徴とする特許請求の範囲第1項に記載のベルト。

3. 枠金具と、この枠金具にベルト生地を介して係合して、該ベルト生地を曲げることができる、根本部、この根元部の両端部より垂直方向に突出するように形成され、先端部をクランク状に形成された挟み棒、前記根元部のほぼ中央部より垂直方向に突出するように形成され、先端部を前記挟み棒の先端部とは逆方向のクランク状に形成された中央挟み棒とからなる金具とで構成されることを特徴とするベルト曲げ金具。

4. 前記金具の中央挟み棒の先端部は真っ直ぐに形成されていることを特徴とする特許請求の範囲第3項に記載のベルト曲げ金具。